

2023 年 8 月 18 日

各 位

株式会社八十二銀行

「八十二サステナビリティ 1 号ファンド」における投資実行について

八十二銀行（頭取 松下 正樹）が出資する「八十二サステナビリティ 1 号投資事業有限責任組合」は、7 月 31 日に、SEQSENSE 株式会社に対し投資実行いたしました。

SEQSENSE 株式会社は、人とロボットが共存する世界を目指し、深刻化する働き手不足の解決策として、自律移動型ロボットの開発・製造・サービス提供を行っています。現在は警備ロボット「SQ-2」を中心にサービスを提供しており、日本全国で約 40 台のロボットが警備現場で実稼働しているほか、病院向け屋内配送ロボットの開発も進めています。

今回、多様な事業者の課題解決に繋がる事業であることに大いに共感し、投資実行いたしました。

以下に概要をお知らせいたします。

【投資案件の概要】

投 資 先 名	SEQSENSE 株式会社（読み：シークセンス） (HP : https://www.seqsense.com/)
所 在 地	東京都中央区
代 表 者	中村 壮一郎
設 立 日	2016 年 10 月 3 日
事 業 内 容	自律移動型ロボットの開発・製造・サービス提供

＜参考＞「八十二サステナビリティ 1 号ファンド」の概要

名 称	八十二サステナビリティ 1 号投資事業有限責任組合
フ ァ ン ド 総 額	300 億円
組 合 員 構 成	八十二銀行、八十二インベストメント株式会社
設 立 日	2022 年 1 月 4 日
存 続 期 間	2046 年 12 月 31 日
業 務 運 営 者	八十二インベストメント株式会社

以 上